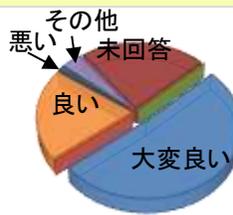


照陽の家だより

〒683-0812
米子市角盤町3-124-3
TEL 0859-21-8151

暑中お見舞い申し上げます。

日頃より照陽の家の運営につきまして多大なご協力を頂き誠に有難うございます。
今回は7月に令和3年度 顧客満足アンケートを実施しました。その結果についてご報告致します。
質問内容は①職員の態度や言葉使いについて ②送迎時間について
③食事の味について ④サービスを利用した感想について
⑤報連相について ⑥その他 等お聞きしました。



ご意見の中に ア)臨機応変に対応して頂き大変助かっている。
イ)無理な相談もしているが一緒に考えてもらい対応して頂き感謝している。
ウ)よく親の世話をしていると思う。 エ)努力はしておられるが連絡が行き違いになったり若干、行き届かない所がある。 オ)食事が美味しいと聞いています 等ありました。「大変良い」「良い」が全体の3/4を占めましたが今回のアンケート結果を元に行き届かない点を改善しさらなる評価が頂けるようサービスの質の向上に職員一同努めたいと思います。さて、この機会に改めて看護小規模多機能型居宅介護サービスについてご紹介しますと、「通い」「泊り」「訪問看護」「訪問介護」の4つのサービスを柔軟に使い自宅での生活を支援しますが特に特徴的なのが看護師による日々の観察と早期対応です。また照陽の家の特徴として訪問看護所属の作業療法士によるリハビリも週1回のご自宅訪問と共に通い時の数回の対応により利用者様は自宅で暮らす自信を取り戻していかれます。家族様が介護離職に繋がらないために定期泊りを利用しながらそれぞれの時間を充実したものとして頂くようケアプランの見直しも随時対応しております。介護が必要となって問われる親子の関わり、夫婦の形がこのサービスを利用されることで「あきらめなくて良かった」「家族の生活もある程度、守れたし親の気持ちも満点ではないが尊重出来た」との声を頂いています。

24時間365日、入所ではなく基本は「住み慣れたご自宅で絆を切らずに生きる」支援を感染予防対策を十分に行いながら続いて全力で応援したいと思います。

ひなたぼっこ保育園の日常



今月の言葉

歩くこと、歩き続けることが、
人生でもっとも大切なのです。

～ホセ・ムヒカ～

歴史や季節を感じる真夏のイベント★

七夕まつり

利用者さんと共に七夕飾りを作成!短冊の願い事は家族の安全を書かれる方が多かったです。



～米子歴史資料館でタイムスリップ★～

旧市役所内にある米子歴史資料館に行きました。国鉄関係の資料が多く利用者さんからは「米子に住んでいるなら一度は見た方が良い」「また行きたい」と感想を話されていました。



厄除けですよ 輪くぐりさん

毎年7月29日に大崎神社で開催される輪くぐり祭に行ってきました。厄除けで知られるこの輪くぐり祭り、正式な輪のくぐり方があ
るそうです。みなさん知っていましたか?



照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、
誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。

